

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

【概要】

2019年9月（任意団体）秋田 RPA 協会として設立。

2021年4月 一般社団法人秋田 RPA 協会として法人化

2024年6月 一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会に名称変更

「一般社団法人 秋田デジタル利活用推進協会」

2019年9月に、RPA/DXの啓発と普及そして活用提案を通じて、秋田県内における事業活性化と働き方改革のための支援を目的に、任意団体「秋田 RPA 協会」を発足しました。具体的には労働力不足や働き方改革が課題となっている秋田県内において、地域課題解決に向けて RPA の啓発と普及そして活用提案などのサポートを行っています。そして秋田県内における事業活性化と働き方改革、そしてグローバルで新たなビジネス規範となりつつある DX につなげるための支援を行い、会員が一体となって秋田県内の経済振興に資する活動を行うことなどを目的に2021年4月1日に「一般社団法人秋田 RPA 協会」として法人化しました。そして2024年6月に「一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会」として活動の内容に合わせた名称へと変更しました。

【会員数】

22 団体（2024 年 5 月現在）

【理事】

会長 齋藤 和美（エイデイケイ富士システム株式会社 代表取締役）

理事 林 淳一（日本 RPA 協会 理事 / RPA テクノロジーズ株式会社）

理事 竹内 瑞樹（COCO CONNECT 株式会社 代表取締役）

事務局長／理事 伊嶋 謙二（一般社団法人創生する未来 代表理事）

【事務局所在地】

秋田県秋田市手形新栄町7番47号（エイデイケイ富士システム株式会社内）